



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 アツギ株式会社

コード番号 3529 URL <http://www.atsugi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 工藤 洋志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括

(氏名) 岡田 武浩

TEL 046-235-8107

四半期報告書提出予定日 平成28年2月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	18,435	0.6	671	67.7	1,062	1.7	861	10.3
27年3月期第3四半期	18,316	1.8	400	△33.7	1,044	△3.4	780	13.8

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 606百万円 (△81.9%) 27年3月期第3四半期 3,355百万円 (43.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	5.14	—
27年3月期第3四半期	4.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	58,851	49,497	83.9
27年3月期	59,089	49,879	84.2

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 49,362百万円 27年3月期 49,744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	24,100	2.8	500	138.3	900	△6.5	700	3.1
							円 銭	円 銭
							4.26	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成28年1月29日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	173,195,689 株	27年3月期	188,195,689 株
28年3月期3Q	8,729,488 株	27年3月期	19,690,899 株
28年3月期3Q	167,756,466 株	27年3月期3Q	168,652,606 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府および日銀による経済・金融政策を背景とした一部企業での収益・雇用情勢の改善などに加え、インバウンド需要による売上増加など、緩やかな回復傾向もみられています。しかしながら、消費税率引き上げ以降の消費マインドの減退傾向や、不安定な世界経済などの影響を受け、本格的な安定成長を実感するまでには至っておらず、引き続き先行き不透明な状況で推移をしております。

繊維業界においては、低調な個人消費や為替の影響による輸入コストの増加に加え、企業間競争が一段と激化するなど厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社グループは、原材料高や中国における人件費高騰等のコスト増加など、厳しい経営環境が続いておりますが、中期経営計画「ATSUGI VISION 2017」をスタートさせ、原料加工から最終製品までを一貫生産し販売する専門メーカーとしての特性を活かし、価格を上回る価値ある商品の企画開発と、グループ全社を挙げて効率性アップに取り組み、収益改善に努めております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は18,435百万円(前年同四半期比0.6%増)、営業利益は671百万円(前年同四半期比67.7%増)、経常利益は1,062百万円(前年同四半期比1.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は861百万円(前年同四半期比10.3%増)となりました。なお、平成27年6月8日に当社連結子会社アツギ東北株式会社むつ事業所の第二新工場で発生した火災に伴い、当第3四半期連結累計期間中に一部確定した保険金受取額からたな卸資産および被災した建物の修繕費等を控除した額を、保険差益として計上しております。

セグメント別の業績を示すと、次の通りであります。

〔繊維事業〕

靴下部門はプレーンストッキングやプレーンタイツの主力ブランド「ASTIGU(アスティューグ)」をはじめとするベーシック商品に加え、厚手タイツなどの秋冬商品も順調に推移しましたが、ファッション商品やソックスの伸び悩みなどもあり、同部門の売上高は15,663百万円(前年同四半期比0.0%減)となりました。

インナーウェア部門はスポーツインナー関連が順調に推移し、同部門の売上高は1,960百万円(前年同四半期比6.1%増)となりました。

これらの結果、繊維事業の売上高は17,624百万円(前年同四半期比0.6%増)、営業利益は305百万円(前年同四半期比514.6%増)となりました。

〔不動産事業〕

不動産事業は保有資産の有効活用などにより、当事業の売上高は492百万円(前年同四半期比3.0%増)、営業利益は376百万円(前年同四半期比5.5%増)となりました。

〔その他〕

その他の事業につきましては、介護用品の市場環境の変化などにより、厳しい状況が続いております。また、11月6日より太陽光発電による売電を開始いたしました。これらの結果、当事業の売上高は319百万円(前年同四半期比0.4%減)、営業損失は10百万円(前年同四半期は6百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は58,851百万円となり、前連結会計年度末に比べ237百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少1,737百万円、売上債権の増加644百万円、投資有価証券の増加455百万円およびたな卸資産の増加384百万円等によるものであります。

負債の部は9,354百万円となり、前連結会計年度末に比べ144百万円増加いたしました。これは主に、仕入債務の増加157百万円等によるものであります。

純資産の部は49,497百万円となり、前連結会計年度末に比べ382百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を861百万円計上しましたが、前期決算に係る配当金505百万円による減少や、自己株式の取得483百万円による減少およびその他の包括利益累計額の減少254百万円等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は83.9%(前連結会計年度末は84.2%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績の動向等を勘案し、平成27年5月15日に公表いたしました平成28年3月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成28年1月29日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,538	7,800
受取手形及び売掛金	3,944	4,589
商品及び製品	3,776	4,477
仕掛品	2,365	2,098
原材料及び貯蔵品	727	678
繰延税金資産	50	75
その他	1,076	993
貸倒引当金	△12	△13
流動資産合計	21,466	20,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,879	5,672
機械装置及び運搬具(純額)	3,328	3,939
土地	16,456	16,392
建設仮勘定	267	160
その他(純額)	172	163
有形固定資産合計	26,104	26,329
無形固定資産	416	396
投資その他の資産		
投資有価証券	10,308	10,764
繰延税金資産	2	2
その他	790	658
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	11,101	11,425
固定資産合計	37,622	38,151
資産合計	59,089	58,851

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,816	2,974
未払法人税等	158	106
賞与引当金	120	38
繰延税金負債	120	50
その他	1,148	1,191
流動負債合計	4,364	4,361
固定負債		
繰延税金負債	1,185	1,320
再評価に係る繰延税金負債	1,951	1,951
退職給付に係る負債	1,272	1,319
その他	435	401
固定負債合計	4,845	4,992
負債合計	9,209	9,354
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,706	31,706
資本剰余金	9,397	9,345
利益剰余金	5,753	4,693
自己株式	△1,924	△941
株主資本合計	44,931	44,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,218	3,494
繰延ヘッジ損益	562	358
土地再評価差額金	△550	△550
為替換算調整勘定	1,583	1,257
その他の包括利益累計額合計	4,813	4,558
非支配株主持分	134	134
純資産合計	49,879	49,497
負債純資産合計	59,089	58,851

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	18,316	18,435
売上原価	12,890	12,787
売上総利益	5,426	5,647
販売費及び一般管理費	5,026	4,976
営業利益	400	671
営業外収益		
受取利息及び配当金	186	200
持分法による投資利益	1	—
為替差益	468	206
その他	49	50
営業外収益合計	707	456
営業外費用		
持分法による投資損失	—	0
減価償却費	10	9
租税公課	24	19
その他	27	34
営業外費用合計	62	65
経常利益	1,044	1,062
特別利益		
固定資産売却益	—	1
投資有価証券売却益	29	90
保険差益	—	5
特別利益合計	29	97
特別損失		
固定資産売却損	—	11
固定資産除却損	15	31
投資有価証券売却損	4	3
特別損失合計	19	46
税金等調整前四半期純利益	1,054	1,113
法人税、住民税及び事業税	264	252
法人税等調整額	8	△7
法人税等合計	273	244
四半期純利益	780	868
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	780	861

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	780	868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,316	276
繰延ヘッジ損益	382	△204
為替換算調整勘定	811	△309
持分法適用会社に対する持分相当額	63	△24
その他の包括利益合計	2,574	△261
四半期包括利益	3,355	606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,336	607
非支配株主に係る四半期包括利益	18	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年10月23日の取締役会決議により、自己株式を400万株取得し、1,500万株の消却を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金、利益剰余金および自己株式は、それぞれ51百万円、1,415百万円、987百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末におけるそれぞれの金額は、9,345百万円、4,693百万円、△941百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	17,517	478	17,996	320	18,316	-	18,316
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	-	3	-	3	△ 3	-
計	17,521	478	17,999	320	18,320	△ 3	18,316
セグメント利益又は損失(△)	49	356	406	△ 6	400	-	400

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品の仕入および販売であります。

(注) 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	17,624	492	18,116	319	18,435	-	18,435
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	-	1	-	1	△ 1	-
計	17,625	492	18,117	319	18,437	△ 1	18,435
セグメント利益又は損失(△)	305	376	681	△ 10	671	-	671

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品の仕入、販売および太陽光発電事業であります。なお、太陽光発電による売電は、11月6日より開始しております。

(注) 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。